



OB・OG 座談会 樹徳で学んだ自信が未来への原動力

◆ 徹底した個別学習指導による進路実現

進藤(進路指導主事) 3人でこんな風に話をするのは初めてだね。さっそくけど、樹徳中高一貫校に在学していたときのことを振り返ってみようか。まずは、学習面について教えてもらえる?

前川 自分のペースで勉強することができました。一貫校ならではの先取り授業や、課外授業とは別に、自分の進路に合った問題集などを個別に紹介してもらって、どんどん勉強を進めることができました。僕の場合は、数学は中学生の時には高校の範囲も終わっていました。

呉本 僕も数学は中学校のときに全て終わらせることができました。

前川 呉本君とは、僕が高校2年生のときに、一緒に全国数学選手権大会(現数学甲子園)に出場したね。

呉本 その時僕は中学3年生で、この時の経験を生かし、3年後に出場した時は、全国大会で優勝することができました!

前川 その時も確か、先生からおすすめの問題集を教わってもらって、自主的にどんどん先の学習をすることができたね。

周藤 私は元々理系だったのですが、先生と面談をしていく中で、英語を使った仕事がしたいという、自分に合った進路選択として、文系に転身しました。思い切った決断でしたが、そのお陰で視野も広がり、今とても充実した生活

を送ることができています。

呉本 課外とは別に、希望者が集まって勉強会をしたことも印象的でした。生徒同士で議論をしたり先生から分かるまで丁寧に説明してもらったりと、とても楽しく勉強をすることができました。

前川 お互いを思いやって切磋琢磨することができて、とても有意義な時間だったね。中学2年生の時には、夏休み中に学年のみんなで梅田山荘に勉強合宿に行って、ひたすら勉強したのもいい思い出です。

周藤 私たちが勉強をしやすいうように色々な機会を作ってくれたりアドバイスをくれたりしてくれましたね。私が中学2年生の時に転入してきたときも、同級生も先生方もすぐ打ち解けてくれました。そんなアットホームな雰囲気や、より自主的な学習をする環境や雰囲気を作っているのかも知れませんか。

◆ 学習だけでない成長・活躍の場がある

進藤 樹徳中高一貫校では、様々な学校行事があるけれど、どんな思い出がありますか?

前川 ロンドンへの海外語学研修は、他の学校ではできない貴重な経験となりました。高校生の時ではなく、感受性が豊かな中学生の時期に行くことができたのがとても良かったと思っています。ロンドンでは生徒全員がホーム



前川 翔太君
4期生
筑波大学
医学群医学類卒



呉本 達哉君
6期生
東京大学大学院
理系研究科
化学専攻修了



周藤 愛さん
6期生
慶応義塾大学
文学部人文社会学科
英米文学専攻卒

ステイを行いました。英語しか使えないという環境に身を置くことはとても大切だと感じました。中学生なので、英語力はまだまだ不完全で、特にホームステイ先のご家族のお子さんとは打ち解けるまでに時間がかかったのですが、身振り手振りで頑張りました(笑)

周藤 海外語学研修ももちろんのことですが、高校2年生の修学旅行で訪れた、京都の知恩院での礼拝もとても印象に残っています。樹徳中学校・高等学校で基盤となっている仏教教育の礎を、身をもって体験をすることができました。

呉本 礼拝、すごかったよね。お念仏を100回唱えたり、一般のお客さんではできないような儀式を行って、とても貴重な経験になったね。芸能人とかも訪れる場所らしいよ。

周藤 どちらの研修も、これまでの世界観や価値観が大きく変わるともいえるきっかけになったね。

進藤 他の学校行事での思い出は?

前川 体育祭や学園祭、弁論大会なども楽しかったのですが、一番思い出に残っているのは、合唱コンクールでピアノの伴奏をしたことです。ホールで演奏ができてとても楽しかったです。

周藤 私も合唱コンクールはとても印象に残っています。みんなで練習をして、高校3年間では3連覇を成し遂げることができました!

呉本 僕は、パソコン部での活動が楽しかったな。当時作成した自作のパソコンゲームが懐かしいです。今もあるのかな?

進藤 呉本君はゲームも好きだったんだよね。

呉本 もちろんです(笑)でも、ゲームに没頭するにしても、このゲームはどんな仕組みなのか、なぜ売れるのか、みたいなことを考えられるようになるといいですよ。顧客に対するサービスや売れるコンテンツ、背景にある法則性など、たくさん考えられることがあります。ゲームにかまけてダメになるようではやってられません(笑)

◆ 樹徳での学びが現在も生きている

進藤 せっかくだから、3人の近況についても教えてもらえる?

前川 現在は、筑波大学付属病院で研修医2年目です。専門については、まだ考え中です。興味があるのは放射線治療です。精神科も興味深いです。どこへ進むにしろ、治療だけでなく、予防や医学の研究もしていきたいと思って

います。樹徳で学んだ精神を生かしながら将来の日本や世界の医療の担い手になりたいと思っています。

呉本 今は東京大学大学院の院生で、研究者を目指しており、現在は有機合成や薬を作る研究を行っています。同年代の同期の学生だけでなく、社会人博士みたいな人もいて、樹徳でそうだったように、みんなで議論をしながら課題を解決していけたらいいなと思っています。

周藤 私は、大学を卒業後、SMBC信託銀行で働いています。職場が大使館の近くなので、外国の方の顧客が多いです。英語を使った仕事がしたい、その夢が叶ってとても充実しています。今はマーケットの勉強など、新しいことにもチャレンジしています。

進藤 それぞれ自分で選んだ道を一生懸命歩んでいるんだね。みんなのこれからのさらなる活躍がとても楽しみです。

◆ 後輩達へ

前川 みんなで切磋琢磨して高め合ってください。自分の進路をよく考えて、それに向かって頑張ってください。樹徳から後輩が入ってくるのも楽しみに待っています。

呉本 将来の夢がある人、まだ夢がない人がいると思いますが、何か得意なことや、熱中していることに夢中になってみてはどうでしょうか。その中で、将来何かの役に立ったり、道が見つかるはずですよ。勉強は得意な分野を伸ばすのがいいですよ、そして授業はちゃんと聞きましょう。

周藤 樹徳中高一貫校は先生方がとても面倒見が良く、6年間を通して学力はもちろんのこと、人間的にも成長させてくれます。また、面倒見が良いたくだけでなく、ある程度自主性を持たせて色々なことに挑戦させてくれます。生徒側からモチベーションが自然と上がってくる、とても良い学校だと思います。



共生図書館 カフェスタイルスペースにて